

びふか
三歳台です

こんにちは。

2013年7月号

発行 / 北海道美深町議会 編集 / 議会広報特別委員会

〒098-2252 北海道中川郡美深町字西町18番地 TEL01656-2-1651

印刷 / 有美深印刷



シリーズ
元気な高齢者②

第5自治会

富岡喜美子 さん
98歳

(プロフィール 9P)

「企業誘致立地計画断念」減額補正可決 … 2P～4P

第2回定例会・臨時会

町政の論点、ここが聞きたい … 5P～8P

一般質問に4議員

町民と議会との懇談会 その後 …… 9P

委員会レポート …… 10P～11P

私からのメッセージ…… 12P

第86号

第2回定例会



観光の拠点整備へ

交通ターミナル改修

平成25年第2回定例会は、6月18日から20日の日程で開催され、条例制定1件、条例の一部改正2件、補正予算1件、規約の変更2件、報告1件が審議され、いずれも原案可決した。

条例制定・改正

美深町交通ターミナル設置及び管理条例の一部改正

▼内容 本町の観光振興事業など、町づくりの推進と情報発信の場として観光協会事務所の拡充と施設の有効活用を図るため、展示室（会議室）の一般利用を廢止するもの。

質問 2階を会議室で使用していたが、
今後は。



改修される交通ターミナル2階会議室

現計画は断念へ

美深町暴力団排除の推進に関する条例

▼内容 国民の平穏な生活に脅威を与える、最近は企業活動にも進出し、健全な経済活動にも影響を与えており、暴力団に対する社会全体で「暴力団排除」を進めるため、都道府県をはじめとして、各自治体において関連条例制定の動きにある。

例を制定し、美深警察署をはじめとする
関係機関・団体と連携しながら暴力団の
排除を推進し安全・安心な生活と健全な
経済活動の発展に寄与するもの。

きもの」と、報告され、本会議においても原案可決された。

▼ 内容 道路法施行令及び道路整備特別措置法施行令の一部改正により太陽光発電設備及び風力発電設備が道路占用対象物件として追加され、本町においても、これまでに準じて道路占用料徴収条例に追加するもの。

一年間で一平方メートル当たり、820円となる。

**企業誘致
アイサイエンス**

現計画は断念へ

1億4500万円、減額補正可決

日の浅い企業であり
金融機関の理解が得
られず融資を受けら
れなかつた。

総務課長 議会の協
力もあり、国、道、
町として現状で出来
る限りの体制整備を
してきた。

平成25年度美深町
一般会計補正予算

質問 企業誘致に關
わる予算が減額補正

質問 企業誘致に關わる予算が減額補正となつたが経緯は。

日の浅い企業であり
金融機関の理解が得
られず融資を受けら
れなかつた。

総務課長 議会の協力もあり、国、道町として現状で出来る限りの体制整備をしてきた。

美深町道路占用料徵収条例の一部改正

第2回定例会



補正の主なもの

補正予算の概要

一般会計補正	補正前の額	補正額	補正後の額
	42億2800万円	△1億355万円	41億2445万円

(主な補正内容)

交通ターミナル改修工事請負費	429万円
経営体育成支援事業助成金	371万円
自給飼料確保対策支援事業補助金	450万円
企業立地促進事業補助金	△1億4500万円
木質バイオマスボイラー導入実施設計業務委託料	693万円
美深消防署庁舎改修工事設計業務委託料	550万円
各種スポーツ教室謝金	354万円
公共土木施設災害復旧工事請負費	306万円

総務課長 会社説明
た住民も多いと思う
が今後どう説明して
いくのか。

指導している。
高校には会社が訪
問して説明をしてい
る状況である。

総務課長 第2回
セン移動後の改修、デジタル無線化への対応、消防自動車の大型化などへの対応や、屋上の防水工事等老朽化した部分の改修が課題となつて いる。

質問 今回の補正に改修設計が加わった経緯とその内容は。

消防厅舎、 着手 整備

総務課長 企業立地
を進めるうえで無駄な投資にはならない。
アイサイエンス側も現計画は断念した
が、将来的には建設したい意向もあり、
相談をしながら有効利用をしていきたい。

企画G主幹 導入は
1基を予定している。
現在6基稼働して
いるが、最終的に木
質ボイラーを含め3
基としたい。

北部森林室の協力
を得て間伐材を優先
して利用させてもら
えることになつてお
り心配ない。

質問 現在、びふか
温泉のボイラ-は何基稼働し、今回導入するのは何基か。
また燃料となるチップの確保が難しいと言っていた経緯があるが。

木質バイオマス ボイラー導入へ

A large industrial furnace unit, likely a muffle furnace, with an orange base and grey top. The front panel features several ports, a control panel with a digital display, and a small vent. The unit is connected to a network of pipes and valves.

下川町
五味温泉木質ボイラー

教育G主幹 本人の
プロフィールと希望
等に基づき、面接に
より決定している。
基本的には単年度
契約で次年度以降の
任用にあたっては、
教育委員会と本人と
の協議による。

第3回 臨時会

(平成25年5月30日開催)

- 主な議案 財産の取得
- 取得財産 除雪7トントラック(ダンプ架装、ワンウェイプラウ)
- 取得金額 2378万910円
- 取 得 先 北海道日野自動車旭川支店

原案可決(全員賛成)

第4回 臨時会

(平成25年6月7日開催)

- 一般会計補正予算 美深中学校改修工事請負費の入札不調による増額補正
- 主な内容 歳入 前年度繰越金 5400万円
歳出 美深中学校改修工事請負費 5400万円

●主な質疑

質問 入札業者は何社あったのか。積算単価の設定時期は。

施設G主幹 入札業者は2社、1社辞退。労務費の単価設定時期は毎年4月1日。

質問 2年間で1億1千万円の補正となるが一般会計に影響はないのか。

副町長 国の政策で市場価格や経済ベースが上昇中、地方自治体への補助金・交付金の手当が遅れており、道・国に対して市町村会等を通じて要請活動をしていきたい。

●質問者 諸岡、岩崎、藤守、中野、小口議員

原案可決(全員賛成)

第5回 臨時会

(平成25年6月26日開催)

- 工事請負契約の締結について
- 契約の目的 美深中学校改修・改築工事
- 契約の方法 総合評価指名競争入札による契約
- 契約金額 8億9670万円

●契約の相手方 橋本川島・山崎特定建設工事共同企業体

●主な質疑

質問 入札業者名は。総合評価指名競争入札で、契約者の何が高い評価につながったのか。

施設G主幹 入札業者は大野組、大野土建、荒井建設、盛永組、橋本川島・山崎組、田中工業(辞退)。落札に至る評価としては、地元調達度が他に比べて高かった。

●質問者 小口、諸岡、藤原、藤守議員

原案可決(全員賛成)

政務調査費 平成24年度

美深町議会議員に交付される政務調査費は、議員一人当たり年額15万6千円。

それぞれの議員が町の政策研究や政策立案のため使途基準に基づいて運用され、決算時の残額は町に返納する。

使途の内訳は、総体で調査研究費が交付額の55.5%、次に資料購入費で13.4%、研修費8.1%、事務費3.5%が主なものとなった。

議員名	交付額	使用額	返納額
藤守千代子	156,000	23,295	132,705
小口 英治	156,000	183,586	0
藤原 芳幸	156,000	147,987	8,013
南 和博	156,000	173,243	0
中野 勇治	156,000	31,595	124,405
山本 進	156,000	157,543	0
諸岡 勇	156,000	156,748	0
林 寿一	156,000	57,788	98,212
岩崎 泰好	156,000	124,667	31,333
斉藤 和信	156,000	159,433	0
倉兼 政彦	156,000	166,823	0
計11名	1,716,000	1,382,708	394,668

《用語説明》 総合評価指名競争入札とは～価格だけではなく提案書も入札してもらい、提案書の内容を審査して評価点を付け、この評価点と入札価格で総合的に評価し、落札者を決定する方式です。

一般質問



①元気な地域づくりと定住促進施策について

岩崎泰好議員

問

定住策 空き家バンクの創設は

提案として承った

質問 企業誘致の経過の中では、町民説明会などを開き積極的な取り組みを展開、町民の期待も大きかつたが、今後の対応は。

質問 住宅の空き状況は、様々な要因があると思われるが、今後の大きな課題として対応していく。

町長 期待しただけに残念である。最終的には金融機関からの融資承諾を受けることができなかつたことが要因だが、規模を縮小しても進出したい考え方も示しており継続的な誘致活動を進める。

質問 障がい者雇用の実情と、更なる充実・拡充について、新たな事業者参入も視野に入れた養護学校卒業生の受け皿拡充策が定住促進につながるのではないか。

質問 高等養護学校の明年度学級増に伴う町としての対応、さらに、教員住宅の空き状況が目立つことへの対応は。

町長 養護学校の協力を通して協力し

町長 一般就労は5事業所7人、福祉的就労は美深福祉会の2事業所57名、継続した支援を行いながら就労支援を行って手を挙げ受け入れてくれる民間に期待したい。

質問 移住体験事業と空家の現状を踏まえ、その対策として空き家バンクの創設は。私案として、空き家バンクに登録いただいた方には3年間固定資産税の減免と

質問 移住体験事業と空家の現状を踏まえ、その対策として空き家バンクの創設は。私案として、空き家バンクに登録いただいた方には3年間固定資産税の減免と

質問 相應分を空き家バンクの運営資金とし、専従員を置いて情報のキャッチボール、さらには、増改築のプラン付き提案を加え、定住につなげる手法はいかがか。

町長 移住体験暮らし対策として、空家や公営住宅の空き情報を把握しておく必要があり、本年度さらに調査したい。空き家バンク運営のプランはご提案をして承った。

問

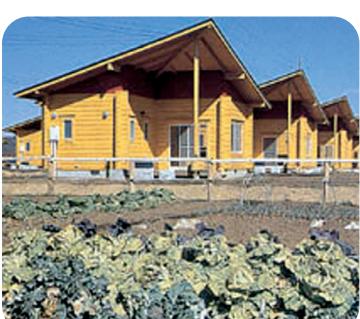
町民農園、運用の改善は

答 規程の見直しを

質問 団塊世代の第2の人生の受け皿として、滞在型市民農園の開設についての考え方と、町民農園の町外利用者への門戸を開き、余剰生産物の販売ができる運用の改善は。

質問 滞在型市民農園は多額な事業費が必要、需要を見込めるとか、立地条件や農地取得の問題、費用対効果の課題、現在

ある町民菜園との兼ね合いも考えていかなればならない。理想としては解るが、本町の施策としてそこまで踏み込めてない。



滞在型住宅付農園の例

質問 各地域の『自治会まちづくりビジョン（地域計画）の策定』の現状と動向、対応策、さらには、策定後の対応を優先的に尊重するのか。

町長 策定済みは1自治会、地域住民の議論を大切にし、それぞれの地域にあつた計画ができ上がりばいいと思う。自治会の計画は、大切にしていただきたい。

一般質問



藤原芳幸議員

- ①地域キャラクターについて
- ②来町者への歓迎看板について
- ③観光協会の体制について

質問 今年誕生した美深君、美深ちゃんは町内の様々な機会に登場し活躍しているが、町内だけでなく町外でも美深町のPRのために活躍していくのか考えを伺う。

町長 先日、滝ノ上芝桜祭りに出向いてPRを行ってきた。今後も町内外を通じて段取りをし、またファイターズ観戦ツアーや等も利用しながら美深町のPRを効果的に進めたい。

町長 観光協会、商工会、またそれぞれの事業所等と同じ目線で議論をし、町としてそのような雰囲気が生まれ、予算を

答

多方面で活用したい

問

ゆるキャラの今後の活用は



びふか
美深君

みみ
美深ちゃん

質問 美深町を訪れてくれた方に対しても、歓迎の意を表す看板があつても良いと思うが設置する考えはないか。

また大通りの街灯を利用して「ようこそ美深町へ」のようない表示をすることも必要ではないか。



案内看板に工夫を

町長 それぞれの事業に対し予算を付けて新たに採用する地域おこし協力隊の活動で体制も強化ができると考える。ただ観光行政だけの協力隊ではないので関係機関と相談しながら進めたい。

つけていく環境になればありがたい。

しかし事務所を訪ねても不在が多く、現在の体制では不十分のではないか。体制強化で観光振興を図るべきではある。

あり、本体だけでなくパンフレットなどの宣伝媒体を利用したい。また原付、小型バ

イクのナンバープレートに取り込めないかなど、多方面で活用できるよう検討している。

答

様々な支援が強化につながる

問

観光協会体制の強化は

質問 観光振興の鍵を握る観光協会は近年、様々な事業に取り組んでおり、報道等でも取り上げられ活発な活動が見られる。

一般質問



①学校給食について

藤守千代子 議員

質問 給食センター

教育長 議会特別委員会の一定の議論を踏まえ、学校関係・保護者にはPTA総会等で説明をしていく。

町民には広報紙や教育委員会のホームページに掲載し公開している。

質問 議会の学校給食特別委員会は今日まで議論したが、給食センターの設置場所について意見の一 致が見出せないまま解散となつた。

教育委員会は今日まで出されたこれら の意見を町民・保護者・教職員に対しどのように説明してきたか。

質問 の建設場所について、中学校とした経緯をどのように説明したか、食育の実践教育は小学校が基本ではないのか。

教育長 小学生の給食現場教育では移動に伴う時間的口数や安全配慮等、生徒や教員に大きな負担がかかるというデメリットが生じるが。

答　学校給食、町民にどう説明を

問

町広報やPTA総会にて説明を

質問 地産地消の取り組みの実施方法について、給食は地域活性化に欠かせない産業といつても過言ではないが、地産地消は食材費の高騰にもつながる恐れがあり給食費についてどのように説明しているか。

質問 地産地消の取り組みの実施方法について、給食は地域活性化に欠かせない産業といつても過言ではないが、地産地消は食材費の高騰にもつながる恐れがあり給食費についてどのように説明しているか。

質問 中では厳しいものがあるが食材費すべて保護者負担が大原則である。今後、議論を重ねていきたい。

質問 中では厳しいものがあるが食材費すべて保護者負担が大原則である。今後、議論を重ねたい。



配食作業風景（イメージ）

質問 教育費については全道平均的な金額をPTAに示した。

質問 食育は町全体で取り組む推進計画である。これを機会に町民にも給食センターを解放し、関心を持つてもらうため見学施設に団らんの場があつてもよいのでは。

質問 誰でもよいという性格のものではないことから一般公募は考えていない。

質問 給食準備委員会の委員を一般町民から公募する考えは。

質問 給食が必要か否かをアンケートで住民に問い合わせ、現実に進める段階には一般住民参加は必要ないとは、閉鎖的で「みんなで築く輝くまち美深」の目標に反するのではないか。

質問 給食の運営にかかる分野であります専門的な方々に議論してもらい、町民の意見の聴取は改めて考えたい。

一般質問



諸岡 勇議員

①仁宝布小中学校の耐震化と山村留学制度の推進について



完成した山村親子留学住宅

質問①仁宇布小中学校の耐震性能の実情と耐震化の推進対策をどのように進められるのか。

②山村留学制度が遂行されているなか、本年18名児童生徒が在校しているが、今後の受け入れ対応と充実に向けて考えを伺う。

③ホステーホームの

教育長 学校施設の耐震化は、平成27年度までに耐震化を済ませるようにと文部科学省から指導がされている。

仁宇布小中学校は、現在の建物は46年の経過で傷みが出ているので、日常の修繕で対応している。

耐震性能では体育館は耐震性能があり、現在の基準に合致するが、校舎は補強コンクリートブロック

拡充計画、本年2棟の完成により、親子留学の住宅事情について老朽化問題が解消されたが、今後の拡充計画をどう考えるか。

また、水洗化の課題が残っているが計画は。

答 27年までには厳しい

問 仁宇布小中学校の耐震化は

造りで、老朽化により建築基準法の基準を満たしていない。

そのような状況で耐震化の目標方針として国のいう平成27年度実施は厳しい。

仁宇布小中学校の環境については、町民皆さんから議論を頂き考えたい。

山村留学については現状、一定規模にあると考えており、継続したい。

水洗化、建物の問題は近い将来に向け整備を進めていきた



老朽化が激しい仁宝布小中学校校舎

② 3・11の大震災で公共下水道が機能を呈していない等の情況では、仮設住宅にバイオトイレが欠かせないことが明らかとなり、注目を集めている。

美深在住の方による研究成果も出て、バイオトイレの普及が広まりつつある中、新築住宅の建設促進や移住対策として、バイオトイレ設置の

平成24、25年には、8線道路付の運動広場及び農業振興センターを整備。7線の変電所地先の住宅地も編入していく。
水洗化率は95・6%で普及が進んでおり、現在、バイオトイレ普及の考えは無い。

質問 ①平成5年制定の美深町水洗トイ
レ改造等補助金条例
答 資金貸し付け補助を。
③個別の浄化槽設備
計画は。

答 普及の考えは無い

問 バイオトイレ普及を

ご意見をまちづくりに反映へ

懇談会でのご意見・ご要望。その後の対応は、
議会の各委員会での協議の場に……

—— 議会広報特別委員会へ ——

懇談会に対する意見・要望	議会対応	議会に関する意見・要望	議会対応
<p>●町民との懇談会を年1回ではなく、もっと開催すべき。各自治会や小グループでの開催が良いのではないか。</p>	<p>●議会広報特別委員会としては、今回初の取り組み。次回以降企画運営に活かしていきます。</p>	<p>●議会は、町民に対してもっと情報提供すべき。</p>	<p>●ホームページの充実や情報端末機の利活用などや議会報告会・懇談会などの開催を企画し情報の提供に努めるよう今後協議を進めます。</p>

—— 総務住民常任委員会へ ——

教育と子育てに関する意見・要望	議会対応
<p>●仁宇布小中学校につながる道道と町道の交差点に安全標識がない。交通安全対策を充実してほしい。</p>	<p>●交通安全対策の充実のため、関係する教育委員会や住民生活課などへの早急な対応を求め協議することしました。</p>

行政全般に関する意見・要望	議会対応
●街灯設置の自治会負担割合を低減してほしい。	●社会環境の変化に伴い、快適生活確保の観点から委員会で協議することとしました。
●個別排水合併浄化槽の整備に補助はできないか。	
●デマンドバスのような運行で高齢者の足の確保をしてほしい。	●公共交通の更なる充実のために、委員会で協議することとしました。

- ご意見ご感想など議会広報特別委員会にお寄せ下さい。
一般電話・防災端末☎ 2-1651
議会事務局

—— 産業教育常任委員会へ ——

教育と子育てに関する意見・要望	議会対応
<p>●山村留学の親子住宅、全戸整備を。住環境に格差がある。</p>	<p>●住環境の格差解消は懸案事項としてとらえており、委員会で協議することとした。</p>
<p>●学校給食が開始されるよう聞くが、アレルギー対策など安全対策は万全の体制になるのか。</p>	<p>●学校給食準備委員会などでしっかり議論し取進めもらうように、委員会で協議することとした。</p>
<p>●スポーツ少年団活動のためにデマンドバスの運行、夜便を設けてほしい。日曜日の運行も。</p>	<p>●子どもたちの機会均等の観点から解決が求められ、委員会で協議することとした。</p>

行政全般に関する意見・要望	議会対応
●「R & Rおんねない」方式を全町展開するべきでは。	●農業の後継者対策や産業振興の観点から、委員会で協議することとしました。
●地域の除雪組織に対して、助成はできないか。	●社会環境の変化に伴い、快適生活確保の観点から委員会で協議することとしました。
●地域の住民組織による除雪には、限界がある。町で対策を。	

片山氏は、教職員の退職金減額で、3月末を待たずに大量の退職者が出了た問題、学校教育の現場では、正規職員の仕事が増加し負担になつていい現状、教育委員会からの予算編成における生の声を聞かなければならぬ等の

慶應義塾大学教授（前鳥取県知事）片山善博氏が「議会改革に期待する」と題し、また、政治アナリストの伊藤惇夫氏は「今後の政局・政治展望」と題し持論を展開した。

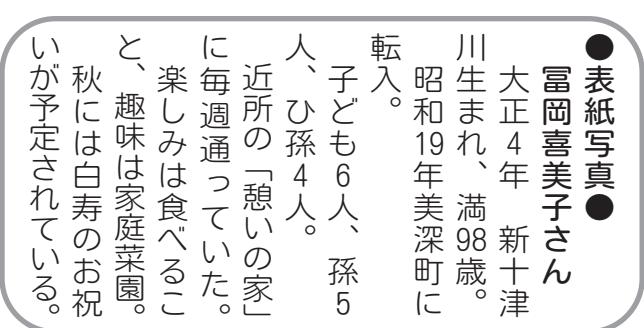


北海道町村議会 議員研修会参加

北海道
町村議会
議員研修会
が札幌
コンベンションセンターで
開催され



指摘があった。



●表紙写真●

題で「失政に終わった第1次安倍政権と民主党内閣から今内閣はなにを学んだか」「大きな課題は経済・景気。「非力野党に明日はあるか。」「懸念される低投票率」等の内容であった。

レポート

過去の所管調査を検証

總務住民常任委員會

●「衛生事業における現状と課題」
衛生費削減につながる炭化ゴミの水分減少の啓蒙活動が足りない。
当町のゴミ埋立処分場は広域埋立処分場(平成30年供用開始予定)が建設されることから、それまでの延命措置が図られる。

務員給与を平均7.8%削減することに合わせ地方公務員にも同様の削減を求め、それに見合う地方交付税額を削減処置した。

6月現在、全道179市町村の意識調査では、要請に従う町村は4割72市町村、従わないは41市町村、その他は検討中。わが町は検討の後、従わない方針を打ち出した。

しかるに国の行政改革はどうか。司法が示した1票の格差問題での違憲判断を無視し、地方にだけ痛みを押し付ける事には怒りを覚える。

我町の議会に目を転じると、給食問題に
関し調査特別委員会を設置し10回に及ぶ議論を行ひ、建設場所・地産地消の考え方等が争点となった。多くの議論を行い、一定の方向性も出したことから調査は終了したが、後世に禍根を残さぬよう町民全体で最良の判断をしなければならない。

また、条例改正までして受け入れ態勢を整え、国や美深町の予算処置などをした企業誘致も既存の立地計画を断念との結論。新たな提案を期待したい。

「滞納税対策の現状と課題」「美深町の衛生事業における現状と課題」の所管調査後の取り組み状況と課題について

■調査の目的

平成23年度以降の所管事務調査の結果に基づいた取り組み状況の検証

税額は2124万1312円で前年より360万円減少しており、特に国保税の滞納が減少している実績となっている。しかし、未だ2千円超の滞納額があり、担当課と整理機構の連携で完納に向けた取り組みをさらに推進すべき。

上川広域滞納整理機構引継ぎ状況と費用対効果 (円)

	引継ぎ税額	収納税額	負担金	交付金	実質負担金	効果率
一般会計	4,979,960	1,531,363	923,000		923,000	165.91%
国民健康 保険税	4,923,053	687,730	863,000	431,000	432,000	159.20%
合計	9,903,013	2,219,093	1,786,000	431,000	1,355,000	163.77%

予告効果額	予告効果額合算収納税額	効果率
1,212,950	3,432,043	253.29%

らなじめにやがれ
である。

「観光行政の現状
と課題」「ふるさと
会、友好都市及び
都市交流事業の現
状と課題」

- 「ふるさと会、友好都市及び都市交流事業の現状と課題」
仁宇布地区の観光推進を図るためにも、デマンドバスの土日運行を実施すべき。
施設の整備充実を図るべき。
- 「が課題。
トロツコ王国など
が課題。

ふるさと会事業について、「美深ふるさと会」を中心に美深ゆかりの方々のネットワークづくりの活動に期待する。添田町との交流については近年、小学生の交流が続いている「遠くの親戚」としての交流を今後も続けていく。アッシュクラフト村との交流については、平成26年に20周年式典開催が計画されている。

● ■ 調査のまとめ ● 「観光行政の現状

ふるむと会事業について、「美深ふ

委員会

町有林の取得に伴う造林・保育・間伐事業の内容と計画について

調査結果

混合林造成については、モデル等の例があるが難しい課題もある。

風倒木の現状調査では、おおきな台風後に被害があり、倒れた木は製材には向きで、チップとして売却するため高価格は見込めない。

天木から引き継いだ森林も同様だが、森林の重要なと働きは広範囲で、環境保全、二酸化炭素の吸

過去の造林・保育・間伐等の実績一覧

		面積・延長	総事業費	町補助金	道補助金
造 林	47.06ha	53,675,027円	32,591,609円	5,199,100円	
下 刈	292.63ha	21,686,307円	11,909,329円		
徐 間 伐	132.75ha	27,701,412円	14,938,397円		
枝 打 ち	78.60ha	14,379,072円	8,145,644円		
作 業 路	2,980m	9,784,824円	3,979,583円		
森 林 保 険 等		2,276,561円	2,276,561円		
合 計		129,503,203円	73,841,123円		5,199,100円

收、涵養林など計り知れないものがあり、今後も森林を守り育てていかなければならないことから、これまで同様、適正管理することを望む。

人工林の主要樹種の主伐時期

樹種	生産目標	主伐時期
カラマツ	一般材生産34cm	50年
トドマツ	一般材生産32cm	60年
アカエゾマツ	一般材生産36cm	80年

調査のまとめ
導水管及び配水管
の石綿管改修は町の
単独事業で、平成18
年以降計画的に予定
され実施していくが、
平成19年度について
は名寄美深道路の敷
設計画により、この
工事に合わせた導水
管・配水管の移設、

増設がなされ、これに伴つた国からの負担金により、町の負担が軽減された。現在は石綿管の使用はすべて改修され導水管及び配水管については、外側は鉄、中はコンクリートで錆止めがされている鉄管（1本の全長5m、耐用年数58年）と、塩ビ管（耐用年数58年）を使用しており、健全に機能している。

■ 調査日
5月16日

森林の適正な管理を

産業教育常任委員会



議員控室の独り言

人件費の高騰とアベノミクスによる影響だ
という。

今、参議院選挙の行方を気にしつつ原稿に向かっているが、折しも2006年総選挙で安倍総理の前代未聞の辞任劇に始まり、再び今自民党が政権を担っている。安倍内閣のいわゆる3本の矢（財政出動・金融緩和・成長戦略）で日本再生を目指しているが、安心安全が崩壊した原発の問題、TPP問題等課題山積のうえ、どの情報も説明不足で国会議員は説明責任を放棄しているようにさえ見える。

また国は2012、13年度の2年間、国家公



私たちのメッセージ



はじめまして。地域おこし協力隊

鈴木涉太です。（第5）

今年の4月より地域おこし協力隊としてチョウザメ館に配属となりました鈴木涉太と申します。

今までチョウザメという魚に関して、「キャビアの採れる魚」というくらいしか知りませんでした。

しかし、実際に働き、チョウザメを知っていくと、普通の魚には無い様々な特徴を持った魅力的な魚

だと感じました。さらに、キャビアだけでなく、身も大変美味であるということも知りました。

今後は、チョウザメの魅力を外に向けてお伝えしていきたいと思っています。そのためにはまず、

子供たちのふるさとに

茶谷 つぐ美（仁宇布）

主人の転勤に伴つて美深に来て5年が経ちました。地域はもとより、町内各方面の方々にも助けて頂きながら5人の子供達の子育てに忙しい毎日を送っています。

た一昨年、美深を終の住処と覚悟(?)を決めて、居を構えました。子供にとって大切な時期に良い環境の中で子育てをしたかったからです。

厳しくも豊かな自然、こじんまりしているが助け合いなが

広げていると、子供達が写真を見て「この人、知ってるよ」と、のぞき込みます。

子供達には、周りにいる大人達が自分達の為に何をしてくれているのか、教えていかなければと思っています。

議員として本当に伝えたいこと・町民の皆さんに知り得たことは何なのか、広報づくりとは何か?と悩んでみたり。

西日が射す部屋に汗だくになりながら奮闘編集中、「町民に親しまれる議会」で、よろしくお願ひいたします。

異常気象
なのか!

春の訪
れが遅か
った我が
町も、にわかに暑さ
がつなり、夏の訪
れを思わせる今日この
頃です。

集記
編後

いすれ美深を巣立つ
ていっても、心の拠
り所として、ふるさ
とがあり続ける事を
願っています。

議会と町民の皆さ
んとの間に涼風を通
すたよりになれば幸
いです。

暑中お見舞い申し
上げ、これからもご
愛読の程、よろしく
お願いいたします。

今年も